

2026年1月6日

【CUCホスピス】病院でも自宅でもない「第3の選択肢」。
がん末期・難病の方が最期まで希望を持って生きるための
ホスピス型住宅「ReHOPE」が2026年1月6日に栃木県小山市に初開設



がん末期や神経難病の方のためのホスピス事業を運営する株式会社シユーシー・ホスピス(代表取締役 薮 康人、以下CUCホスピス)は、2026年1月6日(火)、栃木県小山市に「ReHOPE 小山」を開設しました。

■ReHOPE 小山について

当社は、ホスピス型住宅の運営や、訪問看護・介護事業を展開しています。ホスピス型住宅は、心身の苦痛を緩和する看護・介護の機能を兼ね備えた住宅で、住宅型有料老人ホームに訪問看護・介護事業所を併設し、24時間365日にわたり専門的なケアを提供しています。

当社は、2017年の創業以来、全国55カ所でサービスを展開し(2025年12月末時点)、がん末期やALS(筋萎縮性側索硬化症)、パーキンソン病、多系統萎縮症、その他の幅広い疾患17症例7,100名以上の方をお受け入れしてきました(2025年3月末時点)。「ReHOPE 小山」は、当社が栃木県内に開設する初の施設です。がんや難病ケアの専門知識とスキルを有するスタッフが在籍し、重い病とともに生きる方が充実したケアのもと、少しでも自分らしい生活を送れるようにサポートしていきます。

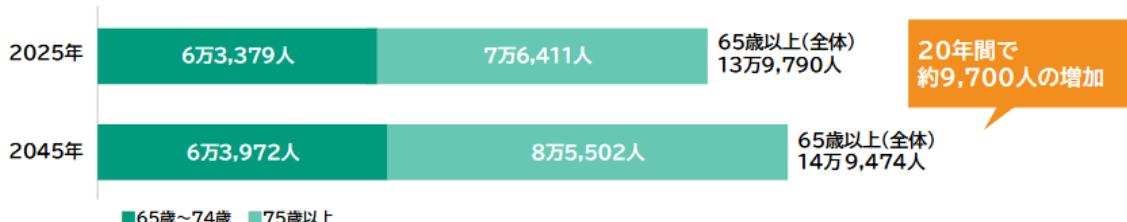


▲介護度に応じた浴槽(左)と居室イメージ(右)

■開設の背景

小山市とその周辺地域では医療介護ケアを求めるニーズの高まりに対してその供給が不足している状況があり、今回の開設にいたりました。日本医師会によりますと、小山市を含む栃木県 県南医療圏(※1)の65歳以上の高齢者人口は、2025年から2045年の20年間で約9,700人増加し、約15万人にのぼると予測されています(※2)。また、75歳以上の後期高齢者の割合は、2040年には約20%に達し、約5人に1人が後期高齢者となる見込みです(※2に基づき当社にて算出)。これに伴い、医療や介護の需要はさらに高まると予測されます。実際に、医療介護需要予測指標(2020年=100)を見ると、県南医療圏の介護需要は2045年には129と、全国平均の119を上回ることが見込まれています(※2)。

栃木県 県南医療圏の65歳以上の高齢者的人口



▲日本医師会「[地域医療情報システム\(日本医師会\)栃木県 県南医療圏](#)」を基に、当社にて作成。

さらに、同医療圏では人口10万人あたりの療養病床(慢性疾患のある人が長期に療養する病床)の数が153.07床と、全国平均の210.07床を下回っています(※2)。栃木県全体でも、ホスピス型住宅は県内に3施設のみ(※3)と、がん末期や神経難病といった医療依存度の高い病を患う方々の受け皿が不足しているのが現状です。地域の医療機関からも「医療依存度の高い方の受け入れ先に難航することが多いので、選択肢が増えることはありがたい」といった声をいただいています。

今後高齢化が進行し、終末期医療に対応する受け皿が不足する小山市とその周辺地域で、その重要な役割を担うことで地域社会に貢献することを目指します。ReHOPE 小山の開設を通して、病や障がいがある方が、手厚いケアを受けながら自由度の高い暮らしを実現できる場所を整えてまいります。

がん末期や神経難病の方々を支える医療介護の現場や支援体制に関する取材につきましては、広報担当までお問い合わせください。

(※1) 栃木県内の栃木市、小山市、下野市、上三川町、壬生町、野木町から構成される、二次医療圏です。二次医療圏は、高度・特殊な医療を除く一般的な保健医療需要に対応する区域であり、医療機能を考慮した病院の整備や各種の保健・医療・福祉施策を展開するための地域的な単位です。

(※2) [地域医療情報システム\(日本医師会\)栃木県 県南医療圏](#)(2025年11月27日時点)

(※3) 上場4社の施設数を当社にて確認(2025年10月末時点)

■ReHOPE 小山 施設概要

所在地:栃木県小山市城東2丁目18番25号

営業時間:24時間対応

居室数:50室

建物構造:木造

延床面積:1,335.3m²

敷地面積:1,322m²

居室面積:10.13～14.49m²

敷地内駐車場:あり



■今後の開設予定

ReHOPEは、2026年3月までの間に、4施設の新規開設を予定しております(2025年12月末時点)。重い病や障がいとともに生きる方に安心なケアを提供し、希望のある暮らしをサポートできるよう、今後も尽力してまいります。

所在地	定員数	開設時期
東京都 足立区	50名	2026年2月
兵庫県 神戸市	50名	2026年2月
広島県 広島市	50名	2026年3月
福岡県 久留米市	50名	2026年3月

※自社開設施設のみを記載。以上の施設に加え、札幌エリアで介護施設を展開するグループ会社ノアコンツエルが運営するサービス付き高齢者向け住宅「ノアガーデン リブ・カシータ」内に、当社として4か所目となる「ホスピスフロア(医療依存度が高い方の受け入れに特化したフロア)」を2026年1月に開設いたします。

■会社概要

株式会社シーウーシー・ホスピス

がん末期や神経難病の方のための住宅であるホスピス型住宅や、訪問看護・介護事業所を運営。全国55か所にてサービスを展開しています(2025年12月末時点)。

※株式会社シーウーシー・ホスピスは株式会社シーウーシーの100%子会社です。

社名:株式会社シーウーシー・ホスピス

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2017年3月3日

代表者:代表取締役 藪康人

事業内容:ホスピス型住宅運営、訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営

URL:<https://cuc-hospice.com/>

CUCグループについて

株式会社シーウーシーと国内連結子会社18社、海外連結子会社24社からなるグループ企業です(2025年9月末時点)。「医療という希望を創る。」を使命に掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護など多角的な事業を展開しています。

社名:株式会社シーウーシー

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2014年8月8日

代表者:代表取締役 濱口慶太

上場市場:東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)

資本金:7,669百万円(2025年3月末時点)

主な事業内容:医療機関向け経営支援事業

URL:<https://www.cuc-jpn.com>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社シーウーシー・ホスピス 広報担当 勝本

電話番号:090-1905-1161 E-mail:pr@cuc-jpn.com